

一緒に夢を語ろう

My Dream



おがわ しょうや
小川 翔也さん
(大富小 6年)

ぼくの夢は、

『ケーキ屋さん』

ぼくがお母さんのケーキ作りを手伝っていたとき、お母さんがお父さんと一緒にケーキ屋さんで働いていたころの話しを聞きました。それからぼくは、ケーキ作りに興味を持ち、今では、パンやクッキー作りにも挑戦しています。将来は、みんなに喜んでもらえるケーキを出すお店を持ちたいです。



みずかみ ふうか
水上 風花さん
(大富小 6年)

わたしの夢は、

『ペットトリマー』

小さいころ動物園に行った時、動物が寄って来てくれて、人なつっこいところが可愛いと思いました。それからわたしは大小問わず動物が好きになり、特に好きな犬にかかわる仕事がしたいと思うようになりました。家では飼うことができないけど、動物のテレビ番組を見ながら、いつか飼いたいなあと思っています。

編集後記

▼9月1日は「防災の日」です。皆さんは災害に対する備えは万全ですか？

今、災害が発生したら、わたしは、「どうしたらいいの？非難場所ってどこ？何をもちたらいいの？」たぶんこんな状態になると思います。日頃から、防災について関心をもち、慌てないようにしたいですね。自宅周辺の危険そうな場所・避難場所・警察・病院などを調べ、家族みんながわかる防災マップを作成したり、非常用品の準備・点検などについてこの機会に家族で話をしてみませんか。(一)

▼東北地方では、昨年6月、震度6強の『岩手・宮城内陸地震』が起こり山間部では大規模な土砂崩れが発生しました。今年には、台風9号の接近に伴う豪雨被害で、兵庫県西部では、多くの不明者が出ました。また、8月11日には、駿河湾沖を震源とする震度6弱の地震が発生し、東名高速の路肩が崩壊するなどの被害が発生。しかし、静岡県、地元住民は、防災意識が高く、家具の固定などの備えが充実していたため、被害の減少につながったと言われています。『天災は忘れられた頃にやってくる』ならば、記憶に新しいうちに、わたしも家族を守るため、もう一度、身の回りを再確認してみようと思うのでした。(一)